

調査報告書サマリー

MFP/プリンタ/IT/サービス 日本国内市場徹底分析レポート

『流通チャネル・オフィス IT サービス・地域別

MFP/プリンタ/IT 市場の最新動向調査・分析』

マルチクライアントレポート

2023 年版

株式会社 インターウォッチ

東京都千代田区神田須田町 1-12-8

TEL 03-3526-6461

FAX 03-3526-6462

E-mail : interwatch@iwco.co.jp

《レポート発刊にあたって》

2022 年後半からは製品供給の問題も徐々に解消され、2023 年に入ってからは MFP のハード本体の販売も回復しつつある。

その一方で、オフィスのプリントボリュームがコロナ以前の 2019 年との比較では戻ってきていないというのは全世界的な動きであり、日本市場も例外ではないが、オフィス出勤率も 90% 前後まで回復してきたとされている。

中小企業も含め、リモートワークと出社のハイブリッド勤務が定着しつつある働き方=アフターコロナの状態に移行してきたこともあり、オフィス向けは新たな局面を迎えている。

消耗品を中心とするアフターサービスから得られていた収益は各社減少することは避けられず、その減少分を補えるような新たな各種オフィスサービス・IT・ソリューション・DX サービスが立ち上がり、実績につながってきている。

例えばリコージャパンの顧客の業務フロー全体を捉えたソリューションをパッケージ化して提供する「スクラムパッケージ」は販売当初の勢いは落ち着きつつあるもののコロナ禍でも好調に推移し、商材として追加された中堅企業向けのパッケージ（SE ノウハウで顧客ごとのニーズに合わせてアレンジして提供）である「スクラムアセット」も、2 業種（製造業・流通業）・3 業務（働き方改革／セキュリティ／バックオフィス）を中心に 82 モデルをラインアップして販売本数を伸ばし続けている。

富士フイルムビジネスイノベーションジャパンも 2022 年 3 月からドキュメントソフトの「DocuWorks」をベースに開発した新しいクラウドサービス「DocuWorks Cloud」の販売を開始している。同社はこれまでに「DocuWorks」が国内外で累計 800 万ライセンスを超える実績を持つまでに至っているとしており、コロナ禍においても販売量が増加した商材の一つであり、エンドユーザーからは非常に使い勝手が良いということで、評価の高い商材として販売本数をのばし続けている。

そのような市況の中、出力ボリュームが見込める業種・業務に対する各社のパーティカル戦略やそれに伴う販売チャネルの変化、代販網の変化、ネット通販チャネルの台頭なども継続して注視する必要がある。

A3 ビジネスインクジェット MFP は A3 電子写真系の複写機市場への脅威とはなっていないものの、教育市場では着実に MIF を拡大しており、注目ポイントである。

23 年目となる本調査レポートでは、引き続き国内のプリンタ/MFP 市場の最新の販売チャネル構造とユーザー層分析、全国都道府県別メーカー勢力図、さらにその内訳として具体的なディーラーの販売状況はどのようになっているのかなどを明らかにすることにより、国内プリンタ/MFP 市場の現状と今後の方向性を調査・分析するものである。

A. 調査対象先

1. レーザー/LED プリンタメーカー/ベンダー	約 14 社
2. 複合機（A3/A4 複写機ベース製品）メーカー/ベンダー	約 8 社
3. インクジェットプリンタメーカー/ベンダー	約 6 社
4. インパクトドットプリンタメーカー/ベンダー	約 10 社
5. 訪販系システム系ディーラー	約 50 社
6. 事務機系ディーラー	約 10 社
7. 主要量販店	約 10 社
8. メーカー直系販売会社	約 10 社
合計	約 118 社

B. 調査方法

1. 調査対象先に対する直接訪問＆リモート面接インタビュー
2. 弊社定期刊行情報サービス「プリンタウォッチャー」等弊社蓄積データ
3. 公開されている統計等のオープンデータ

C. 調査対象範囲

調査対象範囲は 2020 年～2025 年とする

D. 調査概略

1. 調査形態、及び提供サービス、報告書
 - 1) 本調査はマルチクライアントによる調査である
 - 2) ご希望により報告書刊行後、報告会を実施
 - 3) 報告書を購入していただいたクライアントに対する、問い合わせによるアフターサービス
2. 調査期間
2023 年 5 月～2023 年 8 月
3. 調査報告書刊行日
2023 年 9 月 15 日
4. 調査報告書価格
650,000 円（消費税別）
5. 調査担当
武村三幸 岩崎真理雄 誉田和也 野村哲夫

《目次》

I. 全体集計分析編

1. 調査結果分析	1
1) 日本国内プリンタ/MFP 市場の推移（台数・金額、2020 年～2022 年）	1
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
2) 2022 年から 2023 年にかけてのプリンタ/MFP 国内市場概要と今後の展望	3
3) 主要各社の IT ソリューション/オフィスサービス（OS）事業展開について	4
(1) キヤノンマーケティングジャパン	4
(2) リコージャパン	6
(3) 富士フィルムビジネスイノベーション	6
(4) コニカミノルタジャパン	7
(5) 京セラドキュメントソリューションズジャパン	7
4) 新型コロナウイルスの影響によるメーカー別国内プリントボリューム予測	8
(1) A3 レーザーMFP（コピアベース MFP）	8
■メーカー別業種別 PV の動向	10
(2) A4 レーザープリンタ・MFP	11
(3) インクジェットプリンタ・MFP	13
5) 主な納入案件の事例	16
(1) カラーレーザープリンタ	16
(2) モノクローレーザープリンタ	17
(3) PPC/MFP	18
【2020 年～2023 年の主な入札案件の事例】	21
①MFP	21
②プリンタ	40
③プロジェクタ	45
④文書管理システム	47
⑤認証管理システム	57
6) 各販売チャネルの傾向	59
7) 販売チャネルの定義	62
8) レーザー/LED プリンタ国内市場について(A3、A4 別、カラー、モノクロ別、シン グル、MFP 別の販売傾向：2022 年度)	63
2. 国内プリンタ市場のブランド別出荷台数推移	
(2020 年～2022 年実績、2023 年見込、2024 年～2025 年予測)	67
1) カラーレーザー/LED プリンタ（プリンタ単機能機）	
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	

2) モノクロレーザー/LED プリンタ（プリンタ単機能機）	69
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
3) インクジェット MFP	71
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
4) インクジェット SFP	73
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
5) ビジネスインクジェット	75
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
6) ドットインパクト	77
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
7) カラーデジタル PPC/MFP	79
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
(3) 主要 3 社のカラーPPC/MFP のモデル別/月別国内販売台数推移	81
①リコー ②富士フィルムビジネスイノベーション ③キヤノン	
8) モノクロデジタル PPC/MFP	84
(1) 出荷台数/ (2) 出荷金額	
3. 複写機・複合機メーカー別 MIF について	86
1) 日本市場の A3 複写機複合機導入 MIF 台数(2021 年時点)	86
(1) カラー/モノクロ別	86
2) 複写機・複合機メーカー別の「国内ドキュメントボリューム」について	87
3) 地域別 MFP 主力ディーラー一覧	88
4. 主要モデル別国内販売台数（単位・台、各メーカーからの出荷台数）	90
1) カラーレーザー/LED プリンタ（プリンタ単機能機）	90
(1) サイズ別メーカー別出荷推移	90
(2) サイズ別ブランド別シェア（2022 年）	93
(3) サイズ別主要モデル別月別国内販売台数推移（2022 年 1～12 月）	95
2) モノクロレーザー/LED プリンタ	99
(1) サイズ別主要モデル別月別国内販売台数推移（2022 年 1～12 月）	99
(2) モノクロレーザー/LED プリンタの国内ブランド別販売台数推移	103
(3) サイズ別ブランド別シェア（2022 年）	106
(参考) サイズ別主要モデル別月別国内販売台数推移（2023 年 1～6 月）	108
(1) カラーレーザー/LED プリンタ	108
(2) モノクロレーザー/LED プリンタ	110
3) カラーレーザーMFP 国内市場	112
(1) A4 カラーレーザーMFP のメーカー別市場推移	112
(2) A3 カラーレーザーMFP のメーカー別市場推移	112

(3) カラーレーザーMFP モデル別月別販売台数	113
4) A4 モノクロレーザーMFP 国内市場推移	114
5) 高機能 A4MFP 市場（日本市場）	115
6) インクジェット MFP 市場	117
7) コンソール型インクジェット	118
8) 国内トナーカートリッジ市場	119
5. プリンタメーカー別販売力の総合比較分析	120
6. プリンタメーカー別販売チャネルの総合比較分析	121
7. プリンタメーカー別サポート体制の総合比較分析	122
8. プリンタ本体と消耗品別市場及びサードパーティ品の影響	123
1) レーザー/LED プリンタ（カラー、モノクロ別）の本体、純正・サードパーティ 消耗品市場推移	123
9. 主要 OEM・供給関係	124
1) カラーレーザー/LED プリンタ	124
2) モノクロレーザー/LED プリンタ	124
3) カラー/モノクロレーザーMFP	125
4) カラーデジタル PPC/MFP	125
5) モノクロデジタル PPC/MFP	125
【参考：業種別からみた国内レーザープリンタ市場】	126
【参考：POD 系商品の国内販売チャネル】	128
11. 日本国内の再生機生産及び需要について	133
12. 全国都道府県別プリンタ市場とその特色	135
1) 地域別・ベンダー別 LBP 販売台数（2022 年）	135

【共通項目】

(1) 国内全体	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED
(2) 北海道・東北	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED
(3) 関東・甲信越	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED
(4) 中部	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED
(5) 関西	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED
(6) 中国・四国	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED
(7) 九州・沖縄	①モノクロレーザー/LED /②カラーレーザー/LED

2) 地域別ベンダー別 PPC/MFP 販売台数	146
(1) 国内全体（2022 年）	146
3) 各地域のプリンタ販売の傾向分析と地域別主要各社個票	147
(1) 北海道	147
(2) 東北	153
(3) 関東・東京	162

(4) 中部	167
(5) 関西	171
(6) 中国・四国	175
(7) 九州・沖縄	180

II. 個別動向編

A. MFP・PPCメーカー・ベンダー編	185
----------------------	-----

各社共通項目

- 1) 販売チャネル
 - (1) A3PPC/MFP
 - (2) A4 PPC/MFP
- 2) 販売体制
- 3) 販促・プロモーション体制
- 4) 販売チャネル体制
 - (1) 主力の事務機ディーラー
 - (2) 事務機ディーラーの販売比率（数量ベース）
- 5) サポート体制
 - (1) メーカーの自営保守人員数と比率（%）
 - (2) 自営保守可能なディーラー
- 6) 2022年～2023年の販売動向について

1. キヤノン（キヤノンマーケティングジャパン）	187
2. リコー（リコージャパン）	191
3. 富士フィルムビジネスイノベーション（富士フィルムビジネスイノベーションジャパン）	199
4. シャープ（シャープマーケティングジャパン）	204
5. コニカミノルタ（コニカミノルタジャパン）	209
6. 京セラドキュメントソリューションズ（京セラドキュメントソリューションズジャパン）	214
7. 東芝テック	219

B. プリンタメーカー・ベンダー編	223
-------------------	-----

各社共通項目

- 1) 国内プリンタ市場の印字方式別市場推移（台数・金額、2020年～2025年）
- 2) 印字方式別販売チャネル別市場推移
- 3) 販売力
 - (1) チャネル別販売人員数/ (2) 販売組織形態/ (3) ディーラー・販売会社へのサポート・プロモーション体制/ (4) 販売・宣伝広告 (5) 主力ユーザーの業種別傾向
- 4) 販売チャネル
 - (1) 販売チャネル別主力ディーラーとその販売実績順位/ (2) 販売チャネル別比重と今後の方向性/ (3) 販売チャネル別主力会社数
- 5) サポート体制

1. キヤノン（キヤノンマーケティングジャパン）	223
2. セイコーエプソン（エプソン販売）	235
3. リコー（リコージャパン）	251
4. NEC	268

5. 富士通	277
6. 富士フィルムビジネスイノベーション	287
7. 沖電気工業	296
8. 京セラドキュメントソリューションズ(京セラドキュメントソリューションズジャパン)	309
9. 日本 HP	319
10. ブラザー工業（ブラザー販売）	327
C. ディーラー事例編	337

【各社に共通項目】

- 1) 直販／卸販別数量比率（2022年）
- 2) 直販先ユーザーの特色／卸売先の特色
- 3) 販売方法の特色（PC主体/SI/その他）（1）強み・得意分野（2）今後の方向性
- 4) メーカー別方式別販売台数（2021年～2022年、単位：台）
- 5) 販売体制 6) メーカーからの支援について 7) サポート体制
- 8) プリンタ消耗品の販売状況

◆全国主要ディーラーマップ	341
◆全国主要ディーラーのプリンタ、PPC/MFP販売状況のポイント（ディーラー個票の集計）	346
1. アイ・イーグループ	347
2. 浅間商事	350
3. アポロオフィスシステム	353
4. イグアス	358
5. 内田洋行	362
6. 上野山機	366
7. エフ・ビー・エム	369
8. SBMソリューション	372
9. 大塚商会	375
10. オーニシ	378
11. オービックビジネスコンサルタント	381
12. 兼松エレクトロニクス	384
13. 神田通信機	388
14. カントー	391
15. 近藤商会	395
16. 三和コンピュータ	398
17. JBCC	401

18. ステラグループ	405
19. セント	409
20. 大興電子通信	414
21. ダイヤオフィスシステム	417
22. ダイワボウ情報システム	420
23. タキネット	425
24. 田中電機工業	428
25. TD SYNEX	432
26. Too	437
27. トーテックアメニティ	441
28. 日本事務器	444
29. 萩原電気ホールディングス	447
30. 阪南ビジネスマシン	451
31. フォーデック	454
32. フューチャーイン	457
33. 北海道オフィス・マシン	460
34. 丸紅情報システムズ	463
35. 三谷商事	466
36. メコム	470
37. ヤチヨコアシステム	473
38. 八雲堂	476
39. 有隣堂	479
40. ライオン事務機	482
41. 菱洋エレクトロ	485
42. レイメイ藤井	488
43. 理研産業	492
III. 参考	495
1. 店頭市場での年末年始プリンタ/複合機商戦レポート	491
2. 2022年度パーソナルコンピュータ国内出荷実績	515

【お申し込み方法】

お電話、FAX、E-Mail、または郵便により弊社担当に申し付けください。
また、直接訪問による説明にも参ります。
尚、原則として現金によるお支払いとし、申し込み時に半金、調査報告書納品時に残金のご請求をさせて頂きます。
また、必要がありましたら、途中経過報告書を納品致します。

お申込書

資料名	2023年版プリンタ/MFP 国内市場徹底分析レポート 『流通チャネル・オフィス IT サービス・地域別 MFP/プリンタ/IT 市場の最新動向調査・分析』
貴社名	
所属	
お名前	
ご住所	〒
TEL/FAX	
E-Mail	@

上記欄にご記入の上、FAX、郵送、または E-mail にてお送り下さい。
お電話でのお問い合わせでも結構です。

株式会社インターワッチ

TEL : 03-3526-6461
FAX : 03-3526-6462
E-mail : interwatch@iwco.co.jp